

令和4年度通常総会

議 案

令和4年4月23日(土)

石 川 県 巨 樹 の 会

Ishikawa Giant Tree Association

議案第1号

令和3年度事業報告及び収支決算について

1. 事業報告

(1) 総括

昨年度も新型コロナウイルスの影響で一昨年同様厳しい1年間となりました。スタートの総会・講演会は開催されたものの参加者が少ない寂しいスタートとなりました。春季探訪会、いしかわ環境フェア2021の中止、東日本大震災復興10周年記念として予定されていましたが「第33回巨木を語ろう全国フォーラム青森・階上町大会」も中止となりました。

その中でも秋季探訪会は能登方面にて無事実施することは出来ました。又、会報発行は初めてカラー印刷で8月、2月の2回発行し概ね高評価を頂きました。年間計画の中、巨樹データベースの整理につきましては20周年記念事業の「石川の巨樹・巨木林」のデジタル化に着手し二年目になりますが着実に前進しております。

例年課題となっております会員減少対策は会員の高齢化が顕著になり退会者が減らない状況ではありますが新規入会者はそれなり補充され会員数は横這い状況ではあります。しかしながら若い会員の入会施策が急務ではと感じております。思い切った斬新な活動、運営の検討を図ってまいります。会員の皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。

ア 例年の事業である巨樹探訪会、春季の福井方面は中止となりましたが、秋季は能登方面へ22名の参加で巨樹9本を訪ねました。天候にも恵まれ西慶寺のヤマモミジから最後の吹上の大師榎まで廻り往復250kmの長旅も車中での参加理事の名ガイドに帰途の参加者一人一人の感想でも賛辞の言葉がありました。

イ 年間2回の会報発行は当初その内1回をカラー印刷の予定でしたが、2回目もカラー印刷としました。写真が増え大きくなり見易くなったとご好評を頂きました。今後は活字の大きさも再検討をと思っております。

ウ 環境省巨樹データベースへの登録の作業についてデータベース部会において本会20周年記念誌「いしかわの巨樹・巨木林」のデータベース化作業も完了し、以降の再調査データによる更新作業の段階まで進んでおります。

エ 調査普及活動においては、会員や、元会員の方々から情報を頂き加賀市モミの巨樹診断や、大聖寺のタブ、志賀町のスギ伐採情報による状況調査等々効果の有無はまちまちではありますが、頂いた情報には丁寧に対応させて頂きました。今後共継続的に対応していきます。

(2) 会員の状況

総括でも申し述べました通り新型コロナ禍で様々の活動予定が中止、縮小開催される厳しい一年間でありました。退会者も増えましたが新規入会者も多く、辛うじて前年の会員数を維持することが出来ホッとしているのが率直な感想です。

しかしながら、会員の高齢化は進み特に若年層の入会を図るべく、役員の若者登用、ホームページの強化、巨樹データベース、魅力ある探訪会、講演会の内容再検討が必要ではないかと痛感しております。

令和4年3月末現在

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減
個人会員	135	132	131	-1
法人会員	13	13	13	±0
購読会員	5	5	5	±0
計	153	150	149	-1

(3) 事業の経過

令和3年4月～4年3月

① 会務報告（会議等）

会議等名	実施日	備考
総会	4月24日	自然史資料館
監査	4月1日	神社庁にて
打合せ等	4月5日、18日、22日、28日	総会打ち合わせ、他
	5月5日、21日、22日	
	6月9日、17日、24日、27日	
	7月30日	
	8月12日、20日、24日、25日、31日	
	9月14日、15日、21日	
	10月3日、4日、6日、7日、9日、 14日、23日、27日	
	11月1日、6日、25日	
	12月9日、16日	
	1月19日	
理事会	2月2日、16日、18日、21日、25日	
	3月7日、18日、19日、29日（会計監査）	

② 講演会

日 程 令和3年4月24日（土）
 講 師 石丸 信一 石川県立自然史資料館
 演 題 「生き物に自分で名前をつけてみよう」
 会 場 石川県立自然史資料館 コミュニケーションホール

③ 巨樹探訪会

春 季 5月22日（土）福井方面 （中止）
 秋 季 11月6日（土）能登方面の巨樹 （参加22名）

④ 会報 「巨樹いしかわ」の発行 カラー版印刷 各12P
 第65号：8月発行 第66号：2月発行 各500部

⑤ 調査・研究・普及活動等

ア「いしかわ環境フェア2021」の開催中止
 森のファミリースクール「森のクイズラリー」の開催中止
 毎年、開催されます上記活動も中止となり普及活動が制限され厳し

い状況となりました。コロナ禍とはいえ大変残念でした。

- イ その他関係団体等が開催する活動や行事等への参加・指導・協賛。
「つたえよう美しき森」推進委員会総会 開催中止

- 8月23日(土) 石川県自然史センター総会・講演会
参加 高木会長 他2名
例年6月に実施 いしかわ環境パートナーシップ県民会議総会
中止
" 森のファミリースクール「森のクイズラリー」
「つたえよう美しき森」推進委員会中止
- 9月15日(木) 加賀市山中温泉モミ巨樹診断指導
千木樹木医・間明副会長
- 10月4日(月) 志賀町松尾神社ご神木現状調査 上田専務
- 10月6日(水) 加賀市モミ診断報告書作成
千木樹木医・間明副会長

(4) アンケートの実施

2月16日の会報No.66号発送に併せて、会員の皆様の活動に対するご意見をお聞きしたくアンケートハガキを同封させて頂きました。

2. 令和3年度収支決算と会計監査報告

(1) 総括

令和4年3月31日現在の収支決算は別紙(1)のとおりとなりました。

会費の未納が若干気になりますが、会報発送に併せて未納分請求しています。

コロナ禍の中、昨年度に引き続き事業中止が相次ぎ支出は抑えられましたが、次年度の巨樹調査保護普及が重要課題の一つであることを踏まえ、併せて本会ホームページの充実等対外的な情報発信活動も活発化していきたいと思えます。

議案第2号

令和4年度事業計画及び収支予算(案)について

1. 事業計画

(1) 基本方針

- ① 巨樹に親しみ護ることの意義や重要性の認識の普及・浸透に努める。
- ② 巨樹調査済データを整理し本会巨樹データベースへの精査登録を実施し、会員も含め多く一般の方々への情報共有を図る。
- ③ 巨樹の健全度などの現状把握に努め診断や保護対策を提言する。
- ④ 自治体(地域)と連携し、保護対策の充実及び特に重要な樹木の天然記念物指定等に努める。
- ⑤ 近年、巨樹を取り上げたTV番組が目立つ様に感じます。
これを好機と捉え本会の趣旨、目的、活動の重要性をあらゆるツール(講演会、会報、探訪会、H/P、巨樹DB構築、他団体との共同企画等)を介し広め、会員の増加、特に若い世代の加入に努める。

(2) 事業計画

① 講演会

日時 令和4年4月23日(土) 14時30分~16時00分

場所 石川県文教会館 202会議室
演題 「日本絵画に見られる巨樹」 ―その形と意味―
ご専門の日本美術史の立場から絵画に描かれた巨樹を映像
でご紹介頂き、その役割や意味についてお話頂きます。

講師 太田 昌子氏 金沢湯涌夢二館館長
(金沢美術工芸大学名誉教授、石川県立美術館運営委員他)

② 巨樹探訪会の実施

ア 春季 5月21日(土) 探訪先 福井県勝山市大野市方面
勝山市 岩屋の大スギ(県指定天然記念物)、平泉寺他
大野市 大野城、専福寺大ケヤキ(国指定天然記念物)
福井市 朝倉氏遺跡

イ 秋季 10月15日(土) 探訪先 加賀方面の巨樹と文化財

③ 会報「巨樹いしかわ」の発行

ア 発行回数 2回 (8月、2月) 発行部数 500部

イ 会員からの積極的な寄稿を求める

ウ 2回発行分をカラー対応とし、一般会員への浸透を図る。

④ 巨樹調査・研究・普及・保護活動等

ア 巨樹古木の健全度等の現況調査

イ 巨樹データベース(県内版)の更新精査及び調査に着手

ウ 自治体と連携し巨樹の重要性について社会的理解と認識を高める地域活動等の推進

エ 巨樹古木の保護等に関する相談や診断、管理指導等

オ 「巨樹保護活動等」の継続実施

カ 関係団体の行事(全国巨木フォーラム等)への積極的参加と巨樹の意義や重要性、巨樹愛護の普及・啓発

キ 全国巨樹・巨木林の会と連携を密に取り情報共有し県巨樹の会の存在をPRし、認識を高める諸活動

ク 能登地区、加賀地区、金沢地区それぞれの地区委員との情報交換会の開催

⑤ 会員の増加、支援者の拡大

会の活動のPR、自治体への要望、社寺への訪問等

ホームページの拡充を図り会員、特に若年層増加を図る。

2. 収支予算(案)

会員減少に伴い収入が毎年のように下降線を辿る、支出の効果的な見直しを図る。巨樹データベース更新と併せ若い方や女性会員の意見を活動に反映させる為、積極的な役員への登用を図り会員増が喫緊の課題。

又、コロナ禍で昨年開催見合わせた合同役員会等の情報共有を密にしながら活動の充実を目指す。

収支予算(案) 別紙(3)のとおり

議案第3号

役員を選任について

理事、監事各1名の退任に伴い欠員が生じたので補充する。

退任者	理事	村上 貢	(退会)
	監事	成瀬 優子	(団体解散)

(参考) 規約抜粋

第10条 本会に次の役員を設ける。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 2名以内

(3) 理事 18名以内 (会長・副会長を含む)

(4) 監事 2名 (代表監事を含む)

2、役員は、総会において選任

3、理事は専務理事1名、常務理事1名を互選

別紙(4)のとおり提案、ご審議お願いします。

報告事項

令和4年度運営委員及び地区委員の委嘱について

別紙(5)の方々にお願いします。

巨樹DB取り組みについて

別紙(6)の通りです。

アンケート結果報告について

別紙(7)の通りです。